



## 地域発 元気づくり支援金【長野地域】 平成30年度事業の優良事例を選定しました

地域の皆さんが知恵と工夫で地域の元気を生み出すため、平成30年度に「地域発 元気づくり支援金」の交付を受けて実施された84事業のうち、着眼点や他地域への波及効果などが特に優れ、多くの皆様に御紹介したい優良事例を2事業選定しました。

### 1 選定事業

#### ◎知事表彰

■事業名: NAGANO善光寺よさこい

実施主体: NAGANO善光寺よさこい実行委員会(長野市)



事業概要	観光誘客による地域活性化を図るため、平成27年度から開催している「NAGANO 善光寺よさこい」を開催する事業。全国から集まった各参加チームがオリジナル演舞を舞うとともに、NAGANO 善光寺よさこいオリジナル演舞を参加者全員で舞う。また、参加チームのオリジナル演舞をコンテスト方式で審査する事業。 ・総事業費(うち支援金額) 2,974千円(1,485千円)
★選定のポイント	ゴールデンウィークに地元商店街を中心に、住民が協力してよさこいイベントを実施することで、長野の魅力や賑わいを、参加した全国からのチームを通じて県外に広くPRできるとともに、地元の小学生、高校生、商店会等、地元住民が参加するなど幅広く地域間・世代間交流が促進され地域活性化が図られた。

#### ◎長野地域振興局長表彰

■事業名: 箱膳を活用した食育推進事業

実施主体: 信州ひらがな料理普及隊(長野市)



事業概要	日本人の食に向かう「作法」「行事」「自給」の考えを、楽しみながら次世代に引き継ぐため、箱膳という和食の食事スタイルに着目、箱膳体験を傘下の会員団体が開催し、かつ児童生徒や一般の方にも理解できるよう、各々に応じた学習用パンフレットを作成し、新しい信州らしいライフスタイルを提案する事業。 ・総事業費(うち支援金額) 1,829千円(785千円)
★選定のポイント	観光客向けや小中学生等年代にあわせた食育学習用パンフレットの作成と活用により、箱膳をツールとした信州の昔から伝わる料理などの食文化体験や作法等の学びがさらに魅力あるものとなったほか、積極的な体験活動により、広く多くの方へ発信することができ、信州の伝統的な食文化の伝承に貢献した。

- ・ 事業の選定に当たって、「地域発 元気づくり支援金」長野地域選定委員会のご意見をいただきました。
- ・ 選定された事例は、発表会や県の広報などを通じて広くご紹介します。

## 2 優良事例選定の主なポイント

- ・ 地域のニーズを的確に捉え、地域の元気づくり創出効果が大いこと
- ・ 実施方法などに、他にはない創意工夫があり、モデル性が高いこと
- ・ 他の地域で実施した際も同様の効果が期待できるなど、高い波及効果があること

## 3 表彰及び発表会の実施等

令和元年12月に長野合同庁舎で開催を予定している「令和2年度(2020年度)地域発 元気づくり支援金 事業募集説明会」において、今回選定した優良事例(知事表彰及び地域振興局長表彰)の表彰と、事例発表を行います。詳しくは別途後日プレスリリースいたします。

確かな暮らしが営まれる美しい信州

～学びと自治の力で拓く新時代～



ながの果物語り

長野地域振興局企画振興課

(課長) 山崎哲哉

(担当) 大草素子 大口康弘

電話：026-234-9501 (直通)

FAX：026-234-9504

E-mail nagachi-kikaku@pref.nagano.lg.jp